

# 想いを光に込めて…

坂下地区地域づくり協議会  
3年目のイルミネーション

## 街を照らす優しい光

12月11日、坂下コミュニティセンターでイルミネーション点灯式が行われました。あいにくの雨でしたが、大勢の家族連れが訪れ、点灯した優しい色のイルミネーションに拍手と歓声が上がりました。今年で3年目を迎えた坂下コミュニティセンターのイルミネーションは、冬期間の街なかを賑わし、町民の方に笑顔になってもらおうと坂下地区地域づくり協議会の主催により始まりました。そのきっかけは平成23年3月11日に起こった東日本大震災でした。

## 東日本大震災とイルミネーション

「葛尾村の方のために、元気づける何かをしたかったんです。」と、震災当時、川西公民館の生涯学習推進員だった佐藤浩さんは振り返りました。葛尾村は全村避難を決定し、震災発生後の4日後の3月15日から7月15日までの4ヶ月間を旧川西小学校に避難していました。その後、無事村に帰還して1年が経過した頃、葛尾村民の皆さんは会津坂下町に感謝を伝えたいと訪れました。「絆を深めることができたいんだと実感しました。その時、歓迎するために旧川西小学校でイルミネーションとお祭りを行いました。豪華なものではなかったですが、葛尾村のみなさんが喜んでくれた笑顔が心に残っています。」（佐藤さん談）



佐藤 浩さん



点灯式前の段取り確認



大勢の家族連れが詰めかけた点灯式

### めざせ、ライト1万球！

ご協賛をお願いします！



設置場所  
町民体育館、まちづくりセンター  
(役場東分庁舎)

ライトの寄付もお待ちしています。

### 坂下地区地域づくり協議会

町民運動会・安全安心フェスタ・歴史講座・  
みんなの茶の間・地域発信サミット など

事務局：坂下コミュニティセンター  
☎ 83-0522



### 街なかを活気づけたい

佐藤さんはその後、坂下コミュニティセンターで事務局長に就任。坂下地区の住民と地域づくりを行っていくなかで、震災時のイルミネーションを思い出しました。街なかを活気づけ、みんなを笑顔にできるのではないかと、地域づくり協議会会員とイルミネーションの設置に乗り出しました。「子どもたちの下校時を少しでも明るくして、安全につながればと思います。」

と坂下コミュニティセンターの鶴見常夫センター長は交通安全と防犯対策としての効果についても期待しています。



つるみ 鶴見 常夫さん

### 広がるイルミネーション

葛尾村の方をもてなす時に使ったライトは今も大切に使用しており、毎年少しずつ買い足して現在はイルミネーションを始めた年の2倍の3700球になりました。

また、今年は今津坂下町商工会が事務局となり、「会津坂下町イルミネーション事業実行委員会」が立ち上がり、会津坂下駅前も美しく彩られています。

震災から始まったイルミネーションは今、会津坂下町の街なか広がっています。